

施設名	特別養護老人ホーム谷中	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
-----	-------------	----------	-------------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和 6 1 年 1 0 月に設立した社会福祉法人である。
②類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム浅草・特別養護老人ホーム三ノ輪・老人保健施設千束
③経営状況	(19 年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,401,341,470 円,歳出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]歳入 361,979,008 円,歳出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区谷中 2-17-20
②設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。
③利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者
④開館日・開館時間	通年、24 時間
⑤規模	延べ床面積 2,794.36 m ² 鉄筋コンクリート造 地上 3 階地下 1 階 倉庫、居室、食堂、浴室（機械浴、一般）、静養室、ボランティア室、談話室など
⑥人員体制	50 名（内訳）施設長（1）、医師（嘱託 7）、生活相談員（2）、介護支援専門員（6）、栄養士（1）、機能訓練指導員（嘱託 2）、事務職員（常 1、非 1）、ケアワーカー（常 17、非 4）、看護師（3）、その他（アルバイト 5）

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	入居者の健康管理、機能訓練、生活介助(食事、介護(排泄援助、入浴援助)、季節行事等)地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓、その他環境整備。等
②自主事業	自主事業は行っていない

4. 施設の稼働状況等

○年間延べ利用者数（4 月～3 月）

○年度末入所者数（20 年 3 月末）

	17 年度	18 年度	19 年度
稼働日数	365	365	366
延利用者数（特養）	16,457	16,722	17,252
延利用者数（ショート）	1,975	2,489	2,458
合計	18,432	19,211	19,710
稼働率	90.2%	94.0%	96.2%

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男性	0	1	1	6	4	12
女性	0	1	10	14	13	38
計	0	2	11	20	17	50

○年間平均要介護度 4.04

5. 予算決算の推移

(単位：円)

年度		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	負担金補助及び交付金	67,457,000	61,309,000	51,437,000	35,859,000	
	料金収入等	228,383,000	224,867,000	233,957,000	231,780,000	
	管理経費	295,840,000	286,176,000	285,394,000	267,639,000	
決 算	負担金補助及び交付金	56,072,941	51,026,841	46,460,841		
	料金収入等	227,618,292	227,063,051	242,815,472		
	管理経費	276,507,439	268,131,891	262,505,070		
	収 支	7,183,794	9,958,001	26,771,243		

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目		
評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [-] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.2]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [3]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	事業の運営は、全体的に適切に実施されており、個人情報保護への積極的な取組みが見られる。今後は引き続きサービス水準の向上に努めていくことが求められる。
②施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について、適切に実施されている。省エネ・環境配慮等への取組みなど、引き続き積極的に進めていく必要がある。
③利用者の満足度	A+	満足度調査では、利用者からの評価は概ね高く、また、関係団体および近隣小学校やボランティア、地域行事への参加等を通じて、地域との連携も積極的に図られている。
④歳入歳出	A	継続して管理経費が縮減されており、取組みへの努力がうかがえる。引き続き適正な予算執行及び経費の縮減に取り組んでいく。
⑤総合評価	A	施設の管理運営については全体的に良好である。今後も引き続き良好な運営を継続していくとともに、サービス水準の向上を図っていく必要がある。
8. 課題への対応等		
施設管理については適切に実施されており、利用者の満足度調査における評価も概ね高い。今後も、利用者から高い評価を得られる施設運営を継続していくとともに、適切な収支計画に基づく運営経費の縮減についても継続して努めていくことが求められる。		